



長房だより

地域運営学校
令和8年9月4日
八王子市立長房中学校
【第5号】

「リニューアル」または「脱皮」

校長 上田 太

強烈な夏の日差しも少しずつ過去のものとなり、2学期が始まりました。今年の夏休み期間中は、熊本地方の大地震に伴う災害、千葉地方を中心とする豪雨に伴う災害など各地で甚大な被害が発生しました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。一時は本校周辺もレベル4土砂災害危険警報まで発令されました。未曾有の災害はいつ、どこで起きてもおかしくないことを思い知らされる夏ともなりました。本校では生徒の大きな事故やけがの知らせもなく夏休みが過ごせましたことに、保護者・地域の皆様に御礼申し上げます。私たちはこうした自然災害のみならず、事件や事故などから、当事者の思いにどれだけ共感性をもって寄り添うことができるか、またどれだけ自分事として学ぶことができるかが問われています。始業式講話ではそのあたりのことも含めて話をしました。（こうした講話や校長から話したメッセージなどは学校HPの「校長室より」に掲載しています。併せてご覧いただけますと幸いです。）また、学校評価アンケートのご提出本当に有難うございました。何度もご提出のお願いをし申し訳ありませんでした。おかげさまでたくさんのご意見をいただくことができました。次号以降で学校としての改善策や考え方などについてお伝えしてまいります。また、引渡し訓練へのご協力もありがとうございました。生徒たちは103年前の関東大震災、そして今年の熊本地震を想起しながら真剣に訓練に臨んでいました。

さて、私の担当が社会科だったため、毎号ついつい歴史の話が多くなってすみません。少し前の新聞に「縄文時代、狩りをしたのは男性だけ？博物館が陥りやすい落とし穴」（2024.11.1. 朝日新聞）という記事がありました。

博物館の展示では分かりやすく伝えるためにしばしば人形が用いられます。例えば縄文時代の様子を伝える展示では、狩りをする男性たちと、家で土器作りや土器を使って料理をする女性たちの姿が多いといわれています。社会科の資料絵などでもこのパターンは確かに定番化している感じがします。しかしこのところの研究成果によると、女性も外に出かけて小さな動物を狩ったり、採集をしたりして、男性と同じように食料を手に入れるのに働いていたようだということが分かってきたそうです。しかし、「動物の世界ではだいたいの場合オスが食料を手に入れてきて、メスが巣で卵を温めひなを



育てる、これは生き物としても道理にかなっていることなのだ。」そんなふうに反論する人もいます。このような男女の役割（ジェンダー）論は江戸時代の儒教的精神の広がりから固定されてきたものです。しかしライオンはメスが狩りをして子供を育てていて、オスは縄張りを守る係です。男は外で仕事、女は家で家事・子育て、などというのは、人類全体の長い歴史から見れば実はほんの少しの間の考え方に過ぎないというわけです。

歴史では教科書の内容も研究成果に基づいて少しずつ変化しています。例えば鎌倉時代の始まりは1192年「いい国作ろう鎌倉幕府」と覚えた方も多いだろうと思います。しかしこのごろは1185年（いい箱）に変わってきているのだというニュースを耳にした方もいるのではないのでしょうか。もう一例、古代史で有名なのは「邪馬台国（やまたいこく）」とその女王「卑弥呼（ひみこ）」ですが、これも今後いつまで「ヤマタイコク」と読むのか怪しくなっています。まもなく「ヤマト国」と言うようになるかも知れません。ざっくり言って卑弥呼～聖徳太子までの間の日本の歴史は謎に包まれています。その間の記録や文字資料が極端に少ないからです。中国の歴史書（魏志倭人伝）では「ヤマタイ国」が九州にあったとも近畿地方にあったとも読み取れるため、その後の聖徳太子につながる「ヤマト政権」＝「ヤマタイ国」とは断定できません。邪馬台国の「台」は中国の歴史書では「臺」と書かれています。臺は台の旧字として「ダイ（タイ）」と読んでいますが、これも江戸時代の儒学者 新井白石あたりからのようで、元来「ダイ」ではなく「ドウ」とも読んでいたそうです。昔の中国の人が「ヤマドウ」と聞いて臺の字を当てたということは十分考えられます。邪馬台国のあと大和（やまと）王権が生まれた流れを考えれば、ヤマト王権とは全く別のどこかに「邪馬台国（ヤマタイコク）」という女王の国があったと考えるのは不自然ではないかと私は感じます。（が、まだ学会での論争は続いています）



先日テレビを観ていたら「みんなのうた」で、「ザ・だっぴーず」という歌が流れていました。「だっぴー だっぴー だっぴーず！」とヘビやザリガニなど様々な脱皮する生き物のたくましい生き方をモチーフに「自分の殻を抜け出し、自分らしく成長（脱皮）していこう！」というメッセージのこもった歌でした。歌詞中の脱皮をする様々な生き物たちの脱皮トリビアも興味深いです。



こんなふうに、一見「決まっている」「変わらない」ようなことも、どんどん変化していきます。古い殻を脱ぎ捨てて、変化に対応して知識を常にリニューアルしていく力は、これからの社会を生きる上で大人も子供も必須であることは間違いないようです。

【令和8年度学校評価アンケート（7月）の結果報告】

7月に実施した教育活動に関するアンケートの結果を報告いたします。保護者の方からのアンケートの回収率は81%でした。ご協力をいただき、ありがとうございました。

項目		評価	生徒	保護者	生徒	保護者
			1学期	1学期	1学期	1学期
1	教育方針の明確な伝達	あてはまる	91%	95%		
		ややあてはまる	0%	0%		
		あまりあてはまらない	0%	0%		
		あてはまらない	9%	5%		
		わからない(判断できない)	0%	0%		
2	学力向上への熱心な取り組み	あてはまる	97%	82%		
		ややあてはまる	0%	0%		
		あまりあてはまらない	0%	0%		
		あてはまらない	3%	18%		
		わからない(判断できない)	0%	0%		
3	小中連携行事の周知	あてはまる	91%	96%		
		ややあてはまる	0%	0%		
		あまりあてはまらない	0%	0%		
		あてはまらない	9%	4%		
		わからない(判断できない)	0%	0%		
4	安全指導の取り組み	あてはまる	87%	65%		
		ややあてはまる	10%	26%		
		あまりあてはまらない	1%	2%		
		あてはまらない	0%	0%		
		わからない(判断できない)	3%	7%		
5	人権教育の取り組み	あてはまる	77%	54%		
		ややあてはまる	17%	32%		
		あまりあてはまらない	2%	2%		
		あてはまらない	1%	1%		
		わからない(判断できない)	3%	12%		
6	いじめを許さない学校づくり	あてはまる	69%	41%		
		ややあてはまる	19%	34%		
		あまりあてはまらない	2%	4%		
		あてはまらない	1%	1%		
		わからない(判断できない)	9%	20%		
7	学校行事への取り組み	あてはまる	67%	61%		
		ややあてはまる	24%	27%		
		あまりあてはまらない	3%	2%		
		あてはまらない	1%	1%		
		わからない(判断できない)	5%	10%		
8	ICT機器の活用などの工夫	あてはまる	74%	53%		
		ややあてはまる	19%	25%		
		あまりあてはまらない	3%	4%		
		あてはまらない	1%	1%		
		わからない(判断できない)	4%	16%		
9	学習活動への適切な評価	あてはまる	64%	46%		
		ややあてはまる	24%	32%		
		あまりあてはまらない	4%	5%		
		あてはまらない	1%	1%		
		わからない(判断できない)	8%	16%		
10	生活指導への取り組み	あてはまる	76%	57%		
		ややあてはまる	16%	29%		
		あまりあてはまらない	2%	3%		
		あてはまらない	1%	0%		
		わからない(判断できない)	5%	10%		
11	キャリア教育への取り組み	あてはまる	76%	62%		
		ややあてはまる	17%	24%		
		あまりあてはまらない	2%	5%		
		あてはまらない	0%	1%		
		わからない(判断できない)	5%	8%		
12	学習環境の整備	あてはまる	74%	41%		
		ややあてはまる	19%	36%		
		あまりあてはまらない	1%	6%		
		あてはまらない	0%	1%		
		わからない(判断できない)	6%	15%		
13	保護者への適切な情報提供	あてはまる		67%		
		ややあてはまる		29%		
		あまりあてはまらない		2%		
		あてはまらない		1%		
		わからない(判断できない)		2%		
14	特別支援教育への取り組み	あてはまる		68%		
		ややあてはまる		19%		
		あまりあてはまらない		2%		
		あてはまらない		0%		
		わからない(判断できない)		11%		

【学校評価アンケートのご意見・ご感想（保護者）から】

〇いつも大変お世話になっています。PTAについてですが、長房小と船田小と PTA 活動がどんどん縮小されています。そんな中で中学に入り、PTA 活動が圧倒的に多くビックリしている状況です。本部でなく他の委員でも、今の時代にしては負担が多いと思っております。h&s での配信になり、マチコミより見やすく助かっています。ありがとうございます。〇気分屋で、急に怒ったり八つ当たりする先生がいると聞いている。学校に行く意欲がなくなるようなので、改善してほしい。〇いつも子どもたちのためにご指導いただきありがとうございます。学習環境という点で、教室の収納について気になりましたので書かせていただきます。1 人ひとりの収納場所が少ないように感じます。ロッカーの狭さに関しては構造上どうにもならないとは思いますが、どうにかして増やすことはできないのでしょうか。教科書、体操服、体育館シューズ、リュック、水筒、技能教科の持ち物など、机やロッカーの中だけでは入りきらないのではないかと思います。どうか何かいい策を練っていただき、ご検討していただけるとありがたいです。〇理不尽なことも学ぶのも大切だと思いますが、体育大会前に一生懸命やっている子どもたちが悪いことをした子たちと一緒に、すごく叱られたのは、あまりにも報われないと思いました。〇不公平、覇気の無い、努力したら報われる、そんな評定をお願いします。〇先生方が子供達をよく知ってくださっているおかげで、色んな先生の話が家でも話題に出ています。校長先生の体調を時折気にして、学校でお会いした日は、帰宅してから嬉しそうに話してくれました。担任の村松先生も温かく包みこんでくれているので安心しております。〇いつもお世話になります。校長先生の体調はいかがですか。部活の子どもたちも心配していました。夏休みですので校長先生はじめ、先生方も少しゆっくりしていただけたらと思います。学校はいつも活気があって先生方もよく子どもの様子を伝えてくださるので安心です。子どもたちは以前は誰でもみんな大きな声でご挨拶がありましたが、恥ずかしいのが最近のは外の坂でも無言ですれ違うことが多いです。やはり挨拶はできる方がいいなと思います。〇先日、体育祭を観に行きましたが、子供達の頑張る姿、笑顔があふれる素晴らしい体育祭でした。クラスの一休感や他学年を応援する姿も、とても素敵でした。部活では朝練から遠征まで、先生方が全力でサポートして下さり、全力で向き合っている事に感謝の気持ちでいっぱいです。〇些細な事かもしれないが、いじめにつながらないように対応して欲しい。〇評価の手法、公正性について透明性がなさすぎる。詳細まで開示すべきではないか。多くの保護者が不安と不信感しか持っておらず、受験期であるがゆえに声を上げることも怖くてできないという状況であることを現場は理解してほしい。試験結果など、クラス単位で有意な差がある場合何らかの措置も必要（例えばその教科の担任のクラスの成績が極端に高いなどのケースでは子供たちにヒアリングするなどして指導に差異がなかったか調査すべき）。提出物に対して成長につながるようなフィードバックはほほなく、事務的に点数をつけているだけに見える。成長期の子供に対して、大学や会社などよりも過酷なことを強いているのではないか。3 年生 7 月の三者面談時に担任の先生が最新の定期試験の成績の詳細、提出物などの状況、実力テストの結果の内訳を全く把握しておらず、全く有意義な面談にならなかった。面談では 2 年生 3 学期の通知表の成績、実力テストの点数で行けそうな高校について淡々と話すのみで何の激励もアドバイスもなし。先生方にとっては単なる事務仕事の一つにすぎないのか？これでは三者面談を実施する意味がない。〇試験前のノート提出について、中身のチェックや評価は適切にできているのでしょうか。一箇所でも未回答があると提出すらできない、調べた内容よりすべて記載することが評価の基準になり、一箇所でももれてしまうと評価がつかない教科があるとの話を聞いています。（英語）言われた通りにできているか、という点も評価につながる大事なポイントであることは理解できますが、大切なのは埋めたか埋めてないかではなく中身がどれだけ充実したもので仕上がっているかではないのでしょうか。先生の満足ではなくやったことをきちんと認めてもらえる評価基準を考えてほしいです。大量の課題を出すだけでなく、きちんと中身をチェックしていただくようお願いします。〇日頃からあたたかく見守りご指導ありがとうございます。面談でお話したことがありますが、支援学級の生徒がスキー教室に参加できない、活動に参加できる委員会が限られている、通常級との交流授業がない、という点に残念な気持ちがあります。体育祭や合唱コンクールなど交流の機会があり、とても感動しましたが、他にも参加できる行事や機会はあると思います。参加する、しないは生徒が決めることかもしれませんが、参加できる機会をはじめから与えてもらえないというのが残念です。通常級と支援級と一緒に過ごすことは現実的に考えてみると中学生活までかと思えます。お互いを理解し受け入れる良い機会であったり、今後の社会で生活していく上でお互いを理解できる経験はとても大切なこととおもいます。どうか、もう少し通常級と支援級とがとの交流の機会を作っていただけたらありがたいです。〇陸上部でお世話になっていますが、部活動が縮小する中、顧問の先生には校外での活動の機会を作ってくださいたり練習メニューを考えていただいたりとてもありがたく思っています。他校の生徒から刺激を受け、自主練習に励むようになりました。貴重な部活動の経験ができ感謝しております。〇マチコミとホーム&スクールの両方に同じものを送るのをやめてもらいたいです。迷惑です。生理が少ないならブルールに入っても良いと先生に言われたようですが、本人も周りのひとにも不衛生だからやめた方がよいです。顔を洗ったり口に入る可能性がある所に生理の血を許容するのはどうかとおもいます。タンポンを入れているならいいとは思いますが。一部の男子が騒がしくて困っているようです。みんなの前で叱るより個別指導を行なった方がよいと思います。〇部活動改革など先生達にしわ寄せが寄ってやりづらい点が多々あると思いますが、引退試合、引退記録会、引退式など節目は大事にしてほしいです。子どもの気持ちの中ぶらりんなまま、受験に向かわなければならないのは、中学生にはまだしんどいと思います。〇いつもありがとうございます。親子共々、初めての中学校生活ですが、先生方の丁寧なご指導に感謝しております。今後とも宜しくお願い致します。〇子ども同士のトラブルを早期に察知し対応して欲しい。〇受験生の母です。子供が部活を頑張りたいから〇〇高校行こうかな、という話をするバカが行くところじゃん、と数人に言われたそうです。進路指導の中で他の人の進路を否定しない、という旨の話があったかと思いますが、生徒には伝わっていないようで残念です。〇うちもそうですが、今の時代共働き家庭というのも多いと思いますので、学習に必要な道具等で普段使いしにくい、購入が必要なものを翌日に持っていかなければならない事や水泳授業が 2 日連続などは用意が間に合わないのが大変なので、もう少し猶予を持ていただければ幸いです。〇担任の先生が声をあげて怒るというのを何回も聞いていますが大丈夫なののでしょうか？生徒が謝っても怒り続けたりと言うのはどうなのでしょう？機嫌で生徒たちに対しての態度をかえるのは理解したいです。子供から聞いているだけなので実際がどうなのかはわかりません。欠席等の連絡をホームアンドスクールでも学校からの返信はされないのでしょうか？時間割の変更や持ち物等の連絡はないということでしょうか。小学校の時には連絡頂いていたので…。〇体育大会についてですが、大縄の代わりが玉入れになったのかはわかりませんが、小学生でやるような競技より、もう少し見応えのある競技がいいなと思います。リレーなどは中学生だからこそ迫力がありましたが、今よりも内容がもっと濃い、生徒にも保護者にも思い出に残る体育大会になればいいのになと思います。〇落ちついた学校生活を送らせていただいている事に感謝しています。ただこのようなアンケートをとるだけの結果に意味を感じられない。情報が開示されない中での不満や相談に対し、言い訳と自己正当化が繰り返されるのみで、指摘を真摯に受け止めて具体的な改善に取り組む姿勢が認められないためである。また三者面談について、他市では成績が出たあとの夏休みに行なっているが、情報は何もない休み前の面談は意味を感じられない。また面談をするならそれぞれの教科の問題点や改善点、達成率等、具体的な情報を持って行う事に意味があり、テスト結果を読ませるだけの内容に出席する必要性を感じなかった。〇日頃から子どもたちが安心して通える学校運営を行ってくださり、ありがとうございます。今後ともどうぞお願いします。〇子どもの気持ちに寄り添った指導をして下さっている先生方がいる一方で、理不尽な対応をされる先生もいる。一方的に自分の考えややり方を押し付けるのではなく、子どもなりの意見や考えにも耳を傾け、柔軟な対応をしていただきたい。〇以前にもお送りしたかと思ったのですが、再度送らせていただきました。小学校に比べて、パソコンなど ICT の活用がぐんと少なくなるのが残念です。授業が難しくなる分、上手に使いながら学べたら興味を持って各教科の勉強にも頑張れるきっかけになったりするのでは、と少し思ってしまった。〇親子とも初めての中学校生活でわからないことばかりですが、子供は毎日楽しそうに学校に行っています。土曜日授業の場合、体育大会や修学旅行以外では振替休日が無いのが気になります。夏休みも短いと思いますが、5 時間授業日が多いので仕方ないのかもしれませんが。夏の体操服着校は大賛成です。これからも続けていただきたいです。2 学期もよろしくお願いします。〇部活動改革について、先生の都合が優先で、部活動としてあるべき姿についての検討が伴っていないと受け止めている。〇長期休暇の際の宿題の量が多い気がします。〇まず許可を得て学校や遠征にスマホを持って来ている生徒の指導につきまして、遠征の移動時にゲームなど不要不急の使用をしている子に対しては軽い注意で終わり、使用していない子に対し、「使用している方が 100%悪いが、注意しないお前達も悪い」と、きつく叱られたそうです。なぜ 100%悪い方に厳しく指導せず、1%も悪くない方が叱られなければならないのか疑問です。スマホを許可しているのは学校側なので、使用について指導するのは学校側だと思います。自分の管理不足を生徒のせいにするのは間違っていると思います。また歩きスマホをしながら下校している生徒を見ました。今一度、スマホの許可について見直し、指導するべきかと思いますが。次に部内のイジメにつきまして、前年度のことになりますが、明確なイジメの事実があり、退部、不登校になった生徒がいたにもかかわらず、その後、一度もミーティングも何も行われず、何事もなかったかのようになっていました。スポーツの技術はいずれ不要になっていきますが、人間力は一生ものです。仲間や道具を大切に。あいさつ、礼儀などそういったところ目をつけて指導して頂きたかったです。練習終わりの整備にしても、きちんとやる子とサボる子に分かれていて苛立って帰宅することもありました。先生はサッサと中に入ってしまうので、見てない事が多いそうで、その事実を知らないのではないのでしょうか。うちの子は色々な積み重ねでそのスポーツ自体に嫌気がさしてしまっただけです。今年度し声かけの素敵な先生が入れられ、部の雰囲気も変わってくれることを願っています。

【活躍する長房中生】

「はちおうじっ子サミット」開催

7月29日（水）いずみの森義務教育学校で開催された第4回「はちおうじっ子サミット」に、長房中代表として、生徒会会長3年の〇〇〇〇さんが参加しました。「八王子市におけるいじめ未然防止のための行動目標」について、市内の小中学校がそれぞれの中学校区で話し合った自分たちの学校の成果と課題を持ち寄って、当日のサミットで意見を交わし、目標を考えました。

〇〇さんはグループでの話し合いの司会を務めながら、長房中学校区代表として、積極的に意見を発表してくれました。3学期に行われるピンクシャツデーで、長房中学校区の取り組み結果を発表することになっています。

陸上部

8/29（土）

「令和8年度八王子市中学校陸上競技記録会」
に1～3年男子が出場しました。

吹奏楽部



船田町会納涼祭出演！
当日の応援、お手伝い等ありがとうございました。

8月31日小中合同避難訓練

8月31日（月）に小中合同避難訓練として、引き渡し訓練を行いました。八王子市に震度5強以上の地震が発生したという想定で、避難行動の訓練後、長房中、船田小、長房小で引き渡しを行いました。

当日は、災害発生時の安否確認方法として伝言ダイヤル、学校ホームページの災害情報掲示板を利用した訓練も実施しました。ご協力いただきありがとうございました。

テニス部

東京都中学校新人テニス選手権大会
第7ブロック予選大会
女子シングルス 〇〇 〇〇さん ベスト16
都大会出場決定

来週は生徒会役員選挙

生徒会役員選挙に向けて立候補者と応援者が挨拶運動や放送演説に励む一方、選挙管理委員の〇〇さんと〇〇さんが公報誌の作成等で裏から支えています。学校を変える皆さんの貴重な一票で、有意義な選挙にしましょう！

【9月、10月の予定】

*変更になる場合もあります

9月 7日（月）全校朝礼 安全指導

9日（水）生徒会役員選挙

11日（金）宿泊学習保護者説明会（5）

14日（月）生徒会朝礼

17日（木）中間考査

18日（金）中間考査

職場体験事前訪問（2）

24日（木）進路説明会（3）

27日（日）宿泊学習（5）

28日（月）宿泊学習（5）

29日（火）職場体験（2） 宿泊学習（5）

30日（水）職場体験（2） 振替休業日（5）

10月 1日（水）都民の日 職場体験（2）

3日（土）学校公開 地域防災（2）

三校地域交流会

5日（月）全校朝礼 安全指導

6日（火）脊柱側彎症検診

7日（水）小中一貫教育の日

校内研修

8日（木）避難訓練

9日（金）委員会

11日（日）修学旅行（3）

12日（月）修学旅行（3）

13日（火）修学旅行（3）

14日（水）振替休業日（3）